**卒業式祝辞2014**・・・900文字前後、２分強程度狙い　[当日アレンジ版]

来賓席の前で来賓に礼、教職員席に向かって礼。ステージに登り国旗に礼。

演台のところで立ち、司会の合図でみんなに合わせて全体へ礼。　→司会の合図で座ります。

[出だし]

・PTA会長の○○です。　　PTA会長～と、司会に紹介されるため、しつこいのでやめた

・本日卒業を迎えられた、○○小学校６年生、47名のみなさん、おめでとうございます。

・保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。

・そして、校長先生をはじめ教職員の皆様、またご来賓の皆様、子ども達を温かく見守り、導いてくださった

ことを、PTAを代表し、また一人の親として心から感謝申し上げます。

＜お座り下さい＞　起立・着席は司会の方でやるので不要

[つかみ]

・思い起こせばちょうど30年前、私もたくさんの人に見送られ、この○○小学校を卒業した児童の一人です。

　今日、そんな自分がみなさんを見送る立場になるとは、何とも不思議な感じがします。

・30年後、みなさんは、どこで・何をしているでしょうか。

　地元に残って、○小の先生やPTA会長をやっている人がいるかもしれません。

　仕事や旅行で世界中を飛び回っている人もいるかもしれませんね。

　いやいや、そのころには【指でずーと上を指す】宇宙に住んでいる人がいるかもしれません。

　何をしているか、ワクワクしますね。　【うれしそうに気持ちをこめて】

　そして、先ほど皆さんが話してくれた、将来の夢・決意は、心に響きました！

子ども達が、卒業証書を受け取った後、一人ひとり将来の

夢を語ったので、アドリブ変更

　その強い意志は、必ず実現すると信じています。

[本題]

・そんな新しい世界へ踏み出して行くみなさんに、ひとつアドバイスをさせてください。

　人とのつながりを大切にして欲しい、と思います。

・日本には、「おかげさま」と言う素敵な言葉があります。

　これは、陰ながら支えてくれる人・物に感謝する言葉で、スポーツ選手などが、

　「みなさんのおかげで優勝する事ができました！」なんて使っています。

・困難なことでも、支えてくれる人がたくさんいれば、乗り越えることができます。

　お互いに支えあうことで、きっと人生は楽しく、豊かになると思います。

　今まで出会った人、これから出会う人とのつながりを大切にしてください。

[一呼吸]

・ちょっと、まわりを見渡してみてください。

　一緒に卒業する仲間、先生方、お父さんお母さんなど、みなさんを支えてきてくれた人がいます。

　逆に、みなさんが支えてきた、仲間や在校生などもいます。

　ちょっと見ただけでも、たくさんの人とつながっていることが分かりますか。

・支える・支えられるといった、人とのつながりは、きっとみなさんの宝物になるはずです。

・合言葉は、「お・か・げ・さ・ま」です。　【指で１、２、３、４、５と数えながら】

　この言葉を、卒業するみなさんへの 「はなむけの言葉」として贈りたいと思います。

[締めの言葉]

・本日は、本当におめでとうございます。　(以上です。)